

「川崎国際環境技術展2013」開催結果について

2月1日（金）、2日（土）の2日間に渡り、環境技術の移転による国際貢献、産業活性化の好循環を実現するため、「川崎国際環境技術展2013」を開催しました。本市で培われている最先端の環境技術やノウハウを広く国内外に情報発信するとともに、環境ニーズを携えた海外政府・企業関係者との国際的なビジネスマッチングの場を提供しました。来場者数、出展者数ともに過去最大となり、大盛況のうちに終了しました。

1 日 程 平成25年2月1日（金）・2日（土）両日とも10:00～17:00

2 会 場 とどろきアリーナ（川崎市中原区等々力1-3）
市民ミュージアム（川崎市中原区等々力1-2）

3 主 催 川崎国際環境技術展実行委員会

4 開催概要

（1）来場者数

約15,200人（1日：約7,000人、2日：約8,200人）

（2）出展状況

市内企業を中心に145団体242ブースが出展

- | | |
|----------------|--------------------|
| ①環境改善技術関連26団体 | ②廃棄物・リサイクル技術関連10団体 |
| ③新エネ・省エネ関連26団体 | ④企業等の環境への取組関連28団体 |
| ⑤国際関連27団体 | ⑥産学官連携関連17団体 |
| ⑦小品展示8団体 | ⑧屋外出展4団体…EV車の展示ほか |

（3）ステージプログラム

- ・低CO₂川崎ブランド'12認定結果発表会
- ・海外ビジネスフォーラム「アジア・スマートグリッドビジネスの展望」
- ・環境産業フォーラム「スマートシティプロジェクト」佐々木経世氏
- ・新エネルギー産業セミナー「MOTTAINAIをシンクしよう！」ルー大柴氏
- ・かわさき環境ショーウィンドウ事業2012表彰式
- ・東海大学によるソーラーカーに関する発表 ほか

（4）企画展示等

- ・川崎市域に蓄積する環境技術製品や関連施設の紹介「環境ショーケース かわさき」
- ・市内企業による環境出前授業【参加者：246名（小学校75名、中学校171名）】
- ・川崎の環境技術を実感する「体験型見学会」【参加者：4コース47名】
- ・電気自動車の同乗・試乗体験会の実施【参加者：125組】
- ・かわさきマイスターによるワークショップ【参加者：85名】
- ・会場内エコツアーの実施【参加者：37名】

（5）オープニングセレモニー

2月1日（金）午前10時～10時25分 とどろきアリーナ内センターステージ

（6）クロージングセレモニー

2月2日（土）午後4時30分～4時55分 とどろきアリーナ内センターステージ

5 海外関係来場

中国（瀋陽、上海、青島、塩城、香港、マカオ）、韓国（テグほか）、ベトナム、オーストラリア、ドイツ、イタリア、マレーシア、インドネシア、フィリピンほか、在日大使館（デンマーク、ラオス、中国、タイ、ネパール、アメリカ、フィンランドほか）を含め、30か国・地域から215人が参加